

教育研究評議会議事録（第56回）

日 時：平成20年12月18日（木） 15時00分～15時55分

場 所：事務局第一会議室

出席者：藤井，齋藤，高塚，玉，大野，大塚，砂山，加藤，堺，高畑，雑賀，堀毛，牧，

宇佐美，栗林，菅原，西谷，船崎，上村，木村，平

欠席者：倉田，長野，藤代

配付資料

1. 学生の懲戒について（回収資料）
2. 平成22年度入試関係日程
3. 平成20年度国立大学法人岩手大学監査の実施結果（上半期）への対応について
4. 役員会（第191～195回）報告について
5. 学長・副学長会議（第29～37回）報告について
6. 経営協議会（第19回）報告について
7. 岩手大学授業料免除等に関する規則の一部改正について
8. 年末年始における綱紀の厳正な保持等について

議 題

1. 学生の懲戒について

学長から、違法行為を行った大学院生について、大学院学則38条（大学学則第70条準用）に基づき、審議する旨が述べられた。

次いで、工学研究科長から、配付資料（回収資料）に基づき違法行為の概要及び工学研究科教授会（平成20年11月25日）での審議状況等について説明があり、無期停学処分が適当であると判断した旨が述べられた。

審議の結果、これを承認し、平成20年12月18日付で処分を行う旨が述べられた。

なお、工学研究科長から、当該大学院生に対する指導計画等について報告があった。

また、学長から、無期停学処分を受けた学生等が停学解除しないまま退学する場合は、教育研究評議会に報告することについて説明・提案があり、審議の結果、これを了承した。

2. 平成22年度入試関係全学休講措置について

学長から、平成22年度入試関係に伴う、全学休講措置について諮る旨が述べられ、また、本案は、12月3日開催の入学選抜全学委員会です承を得ている旨の付言があった。

次いで、玉理事から、資料1に基づき全学休講措置について説明・提案があり、審議の結果、これを承認した。

3. その他

なし

報 告

1. 平成20年度国立大学法人岩手大学監査の実施結果（上半期）への対応について

学長から、平成20年度国立大学法人岩手大学監査の実施結果（上半期）への対応について、資料2に基づき報告があった。

2. 役員会（第191～195回）報告について

学長から、11月25日、12月4日、12月5日、12月9日及び12月16日開催の同会議の概要について、資料3に基づき報告があった。

3. 学長・副学長会議（第29～37回）報告について

学長から、11月20日、11月25日、11月28日、12月2日、12月4日、12月5日、

12月9日、12月12日及び12月16日開催の同会議の概要について、資料4に基づき報告があった。

4. 経営協議会（第19回）報告について

学長から、12月4日開催の第19回経営協議会の概要について、資料5に基づき報告があった。

5. 岩手大学授業料免除等に関する規則の一部改正について

総務広報課長から、科目等履修生、研究生等が除籍になった場合の授業料免除の取扱いを定めるため、岩手大学授業料免除等に関する規則の一部改正について、資料6に基づき報告があった。

6. その他

○年末年始の綱紀粛正について

学長から、12月15日付で通知した「年末年始における綱紀の厳正な保持

等」について、資料（番号なし）に基づき再度注意喚起及び周知徹底を願う旨が述べられた。

次回の教育研究評議会は、1月15日（木）15時から開催とすることとした。